

グリーンプリンティング工場認定取得のための 体制作りと申請要領ガイド

平成20年7月22日
日本フォーム印刷工業連合会
環境委員会

はじめに

- 地球温暖化や廃棄物問題、身近な自然の減少など、さまざまな環境問題を解決し、持続可能な社会を作っていくために各種環境関連法規の整備が進められています。
- またお客様からは、使用する資材での化学物質の制約・管理等、グリーン購入に対する社会的要求は、ますます高まりを見せてきています。
- このように環境に配慮した事業活動に対する社会的要請はますます強まっており、印刷産業界に対しても、環境に配慮した製品作りが強く求められています。
- 既にご承知と存じます日本印刷産業連合会が創設した「グリーンプリンティング(GP)工場認定制度」につきまして、日本フォーム印刷工業連合会も会員企業への積極的取得を呼びかけております。
循環型社会の早期実現に向け、取得の一助として本冊子を作成いたしました。
- 既にEMS構築済みである会員企業のトップマネジメントの皆様方には、本件趣旨にご賛同戴き、貴社環境活動の一環としてグリーンプリンティング工場認定申請をご決断戴きますようお願い申し上げます。
- そのために、当ガイドが取得に向けた一助となれば幸いです。

日本フォーム印刷工業連合会
環境委員会委員長 福田 学

日印産連監修印刷産業における環境関連法規集及び「オフセット印刷サービス」グリーン基準ガイドラインより一部文書を転載しています。

目次

本書を利用するにあたって

- 解説編・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
- グリーンプリンティング工場認定を取得するメリット・・・・・・・・5
- グリーンプリンティング認定工場の環境活動・・・・・・・・・・・・6
- 日印産連「オフセット印刷サービス」グリーン基準の骨子・・・・・・・・7～9
- i 申請に向けての準備手順 参考事例・・・・・・・・・・・・・・10
- ii 取得に必要な資料づくりと体制及びスケジュール・・・・・・・・11
- グリーンプリンティング工場認定の認定フロー・・・・・・・・・・・・12
- 日本フォーム印刷工業連合会への資料お問い合わせ先・・・・・・・・13

解説編

■ISO14001とは

ISO14000シリーズは、組織活動が環境に及ぼす影響を最小限に食い止めることを目的に定められた環境に関する国際的な標準規格です。

続きの文書はこちらから⇒<http://www.jab.or.jp/mas/06.html>

■グリーン調達とは

企業などが自社が使う資材や原料を、部品メーカーなどのサプライヤーから調達するとき、環境負荷の低いものから優先的に選択することをグリーン調達という。

続きの文書はこちらから⇒http://eco.goo.ne.jp/word/business/S00107_kaisetsu.html

■グリーンプリンティング認定制度とは

グリーンプリンティング認定制度(略称:GP認定制度)は日印産連が認定機関となり、日印産連「オフセット印刷サービス」グリーン基準(2006年改訂版)に基づき、客観的証明により認定を行い、認定マーク(GPマーク)を表示できる制度です。

続きの文書はこちらから⇒<http://www.jfpi.or.jp/greenprinting/index.html>

グリーンプリンティング(GP)認定を取得することのメリット

- 認定を受けることにより、環境優良事業者として社会的評価が向上します
- クライアントや取引先企業に環境活動を強くアピールできます
- 工場や印刷製品等にグリーンプリンティング(GP)マークを表示できます
- 認定工場については日本印刷産業連合会ホームページ等で公表されます

グリーンプリンティング認定工場環境活動

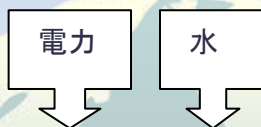
■ 業界標準による

グリーン調達活動



■ ISO14001が要求する基本的活動

省エネルギー活動



成果物



適正な廃棄物処理(3R活動)



日印産連「オフセット印刷サービス」グリーン基準の骨子

1. 購入資材

- 環境に配慮した製品づくりをするためには、印刷物に投入する資材の環境負荷を小さくする
- そのためには資材を選んで購入することが必要(古紙「古紙リサイクル適性ラックリスト」基準・森林認証パルプの利用、白色度の考慮 等)
- 資材を顧客から指定されている場合でも環境負荷の小さい資材の提案が重要(対顧客)

日印産連「オフセット印刷サービス」グリーン基準の骨子

2. 工程

- 環境に配慮した印刷サービスを提供するためには、営業段階から納品まで製造工程の全ての段階で環境負荷を低減する取り組みが必要
 - ★製版フィルムを使用する場合、今後環境配慮型フィルム現像システムの検討が必要
 - ★刷版のデジタル化推進(CTP)
 - ★印刷用湿し水 IPA5%未満
 - ★インキ・洗浄剤の低VOC化推進(揮発性有機化合物)
 - ★印刷機をリプレースする場合、今後環境配慮型印刷機の導入検討が必要(省エネ、低振動、低騒音)

日印産連「オフセット印刷サービス」グリーン基準の骨子

3. 事業者の取り組み

- 環境関連法規の順守
- グリーン製品の開発、製造やサービスに取り組む
- 環境に配慮した資機材の導入
- 外部委託における環境配慮

i 申請に向けての準備手順 参考事例

■取得宣言

トップマネジメントによる取得宣言

■情報収集

日印産連グリーンプリンティング認定事務局
〒104-0041 東京都中央区新富1-16-8 日本印刷会館
TEL:03-3553-6051 FAX:03-3553-6079
E-mail: gp-nintei@jfpj.or.jp

■体制づくり

環境管理責任者を中心とした取得委員会を設立(定時、臨時環境委員会開催にて)
適用する範囲、メンバーの選出、役割、取得時期等

* 既に、他の環境認証での組織がある場合にはそれに準ずることにより。

■スケジュール

定例取得委員会開催による、スケジュール進捗状況の確認と文書レビュー

■資料づくり

GP工場認定で要求している新規規定、新規手順の制定及び環境文書として社内登録

■社内承認

トップマネジメントによる申請資料の承認

■申請

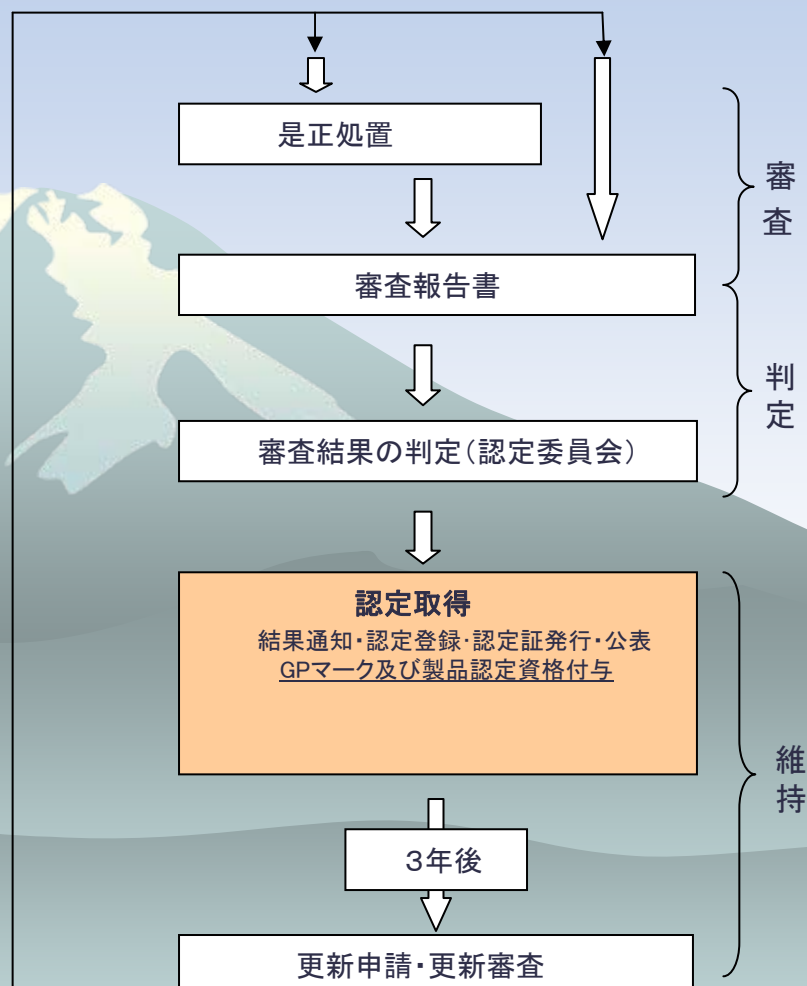
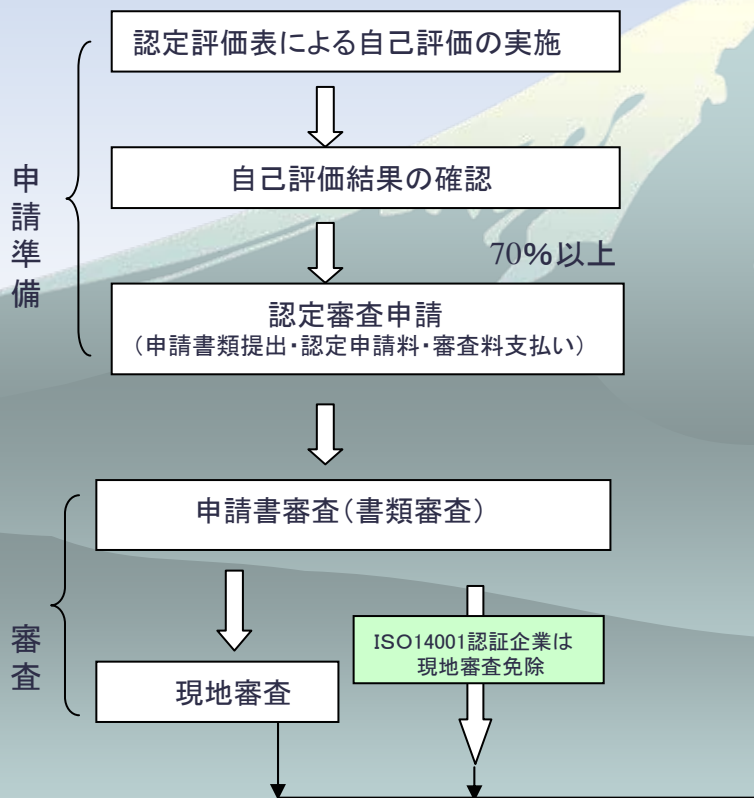
日印産連グリーンプリンティング認定事務局への資料送付

ii 取得に必要な資料つくりと体制及びスケジュール

実施項目	資料の内容	活動時期	担当部門	関連部門
GP工場認定申請	GP工場認定審査申請書作成 申請サイトの範囲 評価票チェックシートの書き込み	2008年 1月～	ISO環境事務局	
申請添付資料- I 申請添付資料- II	工程の特定範囲 資料リストの作成 様式-1環境配慮機器一覧 様式-2廃棄物処理一覧 様式-3所有機器負荷一覧 様式-4自己宣言書 印刷版アルミリサイクル証明書 古紙再資源化証明書	2月	ISO環境事務局 ISO環境事務局 工場支部事務局 工場支部事務局 工場支部事務局 工場長 外部委託業者 外部委託業者	工場支部事務局 工場支部事務局 工場支部事務局
GP工場認定が求める 規定の作成・社内登録	グリーン製品推進活動規定 グリーン購入方針規定 通い箱・パレット購入方針	3月	環境管理責任者	工場支部事務局
GP工場認定が求める 手順の作成・社内登録	廃ウエス管理手順 振動・騒音抑制手順 フォークリフト運転手順 外部委託手順	3月	環境管理責任者	工場支部事務局
申請に必要なISO環境 活動 (直近3ヶ月間の活動 実績)	ISO14001登録証 工場の環境目標 環境目標の進捗管理表 遵法チェックの仕組みを示す資料 省エネルギー活動の内容及実績書	4月	工場支部事務局	
日印産連への申請	社内承認 申し込み 認定審査月(3.6.9.12月)	～5月上旬 6月	ISO環境事務局 ISO環境事務局 工場支部事務局	総務部

グリーンプリンティング工場認定の認定フロー

日印産連HPを開き (<http://www.jfpi.or.jp/>)
『グリーンプリンティング認定制度のご案内』をクリック
認定審査申請書類一式 (EXCEL Sheet) をダウンロード



日本フォーム印刷工業連合会・環境委員会

■環境委員会構成メンバー

委員長	福田 学	三郷コンピュータ印刷株式会社
副委員長	高橋 孝政	日本ユニシス・サプライ株式会社
委員	三枝 栄一	小林クリエイト株式会社
	中谷 賢英	株式会社 イセト一
	山口 和正	光ビジネスフォーム株式会社
	渡部 忠	トッパン・フォームズ株式会社
事務局	山口 実	日本フォーム印刷工業連合会専務理事

- 当委員会では会員企業様のご協力により、実際に申請に用いられた申請資料一式を開示いたします。

正会員向けにCDにてお求めいただけますので、下記にお問い合わせください。

日本フォーム印刷工業連合会

郵便番号 104-0041

所在地 東京都中央区新富1丁目16番8号 日本印刷会館601号室

事務局 山口 実

電話 03-3551-8615 ・ FAX 03-3555-8466

E-Mail yamaguchi.form@jfpi.or.jp